

谷原保育園保護者からのお願い

日頃より練馬区のためにご尽力いただきありがとうございます。私たちは練馬区立谷原保育園に子どもを通わせる保護者です。この度、文教児童青少年委員会の皆様にお問い合わせがあり手紙を書きました。

現在、谷原保育園を廃園するという案が練馬区で進められております。率直に申し上げます。谷原保育園を無くさないでください。練馬区に谷原保育園は必要です。

年月と共に積み重ねられてきた保育士の方々の豊富な経験と知識、保育に対する姿勢、加配が必要なお子さんの実質的な受け入れと関わり、発達障害をお持ちのお子さんも然り。環境として園庭やプールがあるということ、伝統行事、異年齢交流、地域との深いつながり、コロナ禍で果たした区立保育園の役割。さらに細かいことをあげるとしたらキリがありません。私たちは谷原保育園の良さや方針に共感し、子ども達を入園させています。子ども達にとって、また子を預ける親にとっても安心でき、心身ともに健やかに過ごせる大事な場所を無くす意味はどこにあるのでしょうか。谷原保育園に取って代わるものはありません。谷原保育園が無くなることで、一番影響を受けるのはまだ自分の言葉で訴えることができない子どもたちです。子どもたちに代わり、声を上げさせていただきます。ちなみに、これは個の意見ではありません。1万人以上の署名も集まっており、パブリックコメントも多数寄せられている、練馬区民の声ではないでしょうか。

練馬区の保育の在り方は長い月日をかけて素晴らしいものを築き上げていると存じます。子どもたちのためにありがとうございます。区立保育園は区の財産です。なぜ自ら手放すのでしょうか。なぜ建替ではなく廃園にするのか理解に苦しみます。民営化が区の方針だとおっしゃるならば、その区の方針自体の見直しが必要だと感じます。民営化がどうしても必要であるならば、今の練馬区立園の環境と保育の質を維持し、さらに区内すべての保育園が同じレベルで在るように、具体的にどのような策をご用意されているのか教えていただけますでしょうか。納得できる内容であれば致し方ないと受け入れることができます。

保育、子どもの教育は練馬区の街づくり、練馬区の未来に直結する大事な大事な部分です。本当の意味で、長い目で見ているのであれば、区立園を無くすのは得策ではないと思うのですがいかがでしょうか。議員の皆様はこの問題をどうお考えでいらっしゃいますか？よろしければご意見お聞かせいただければ幸いです。区の方針だから理解して欲しいという趣旨は保育計画調整課の吉川課長より既にご説明いただいております。そうではなく、具体的なお話をいただければ幸いです。

どうか委員会で取り上げ、今一度有識者の方々なども含めたより深い議論をしていただけないでしょうか。切に切に願います。どうか私たち区民の声を聞いてください。どうか区民と一緒により良い街づくりを目指す練馬区であってください。可能であれば、お目にかかってお話をさせていただきたいです。

ご多忙かと存じますがご検討の程何卒よろしくお願い申し上げます。

2022年9月5日

谷原保育園保護者一同